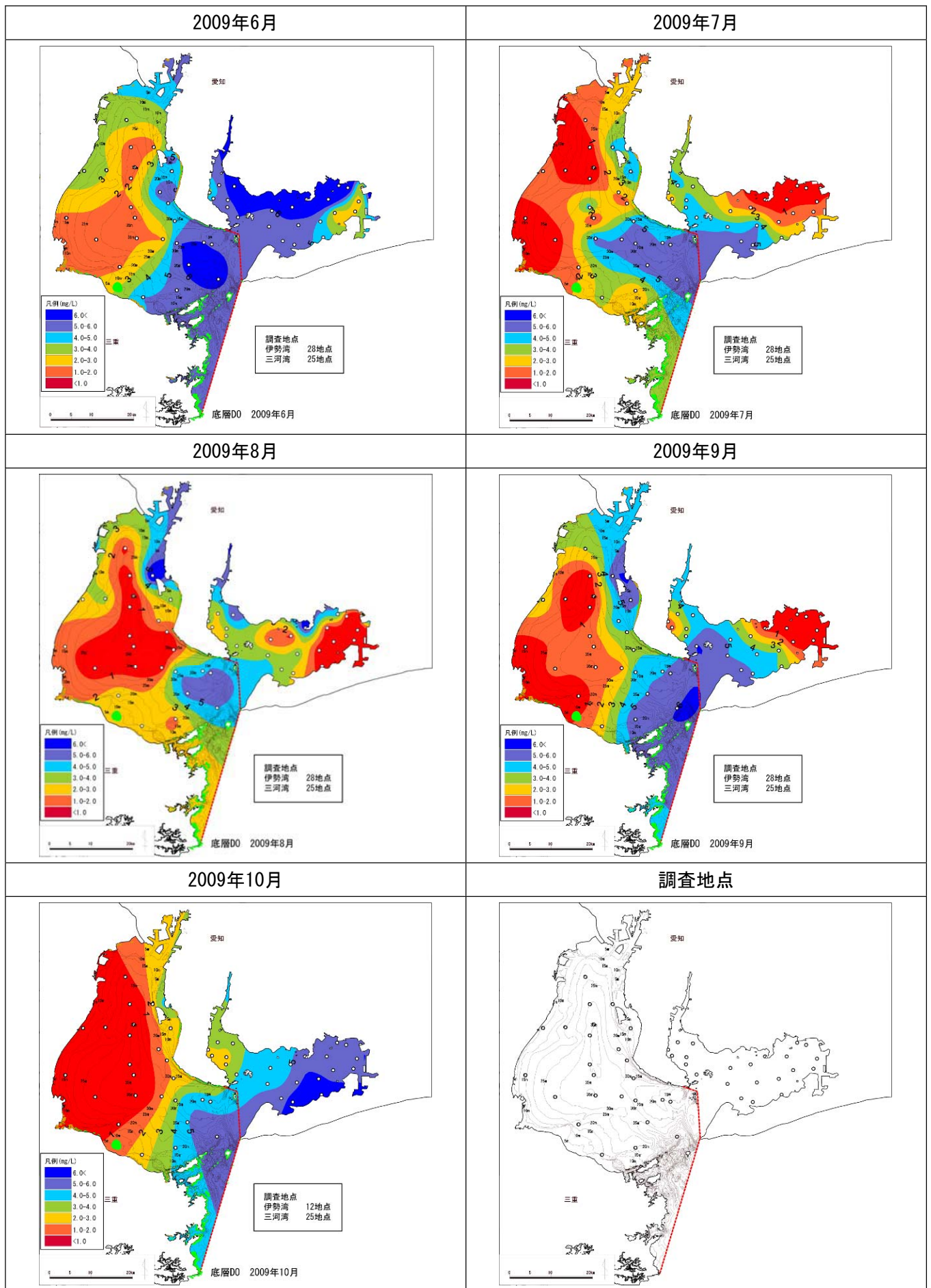


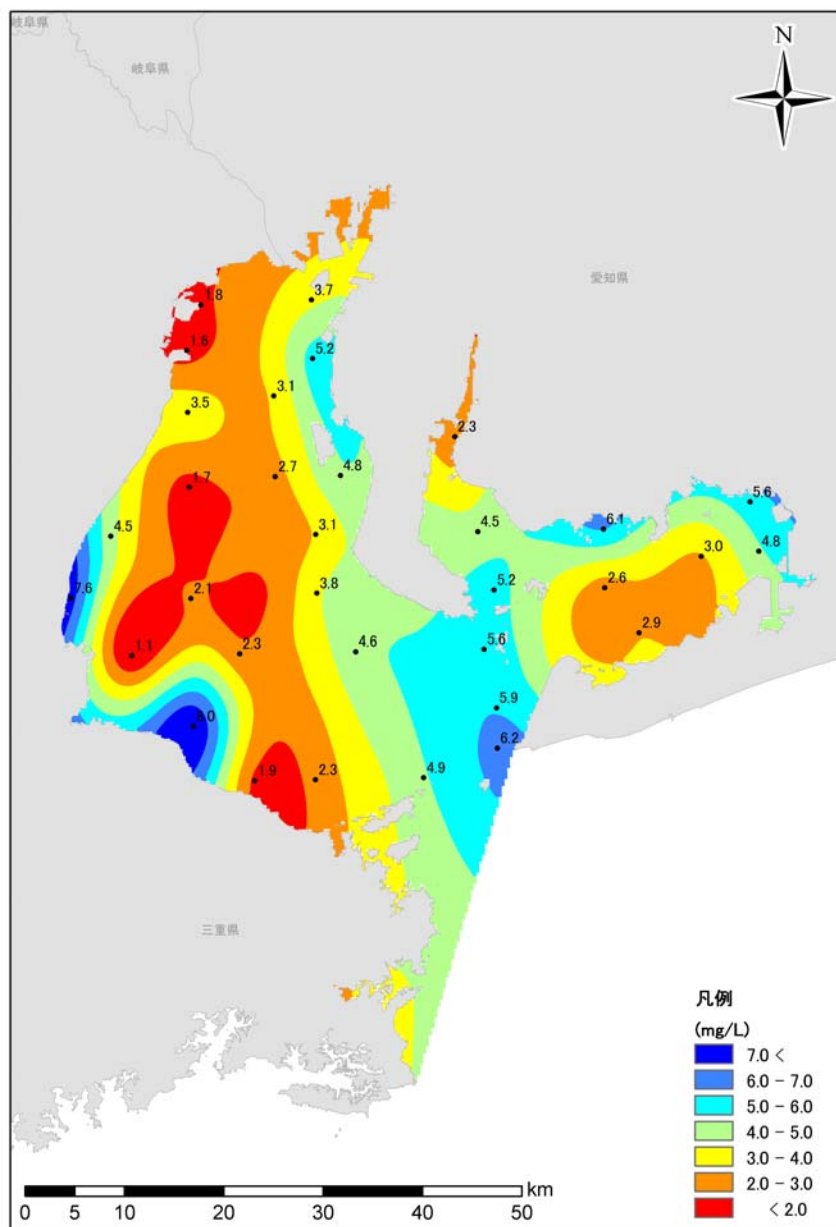
出典：伊勢・三河湾貧酸素情報（愛知県水産試験場）

図 2 - 6 (1) 伊勢湾の底層DOの分布図



出典：伊勢・三河湾貧酸素情報（愛知県水産試験場）

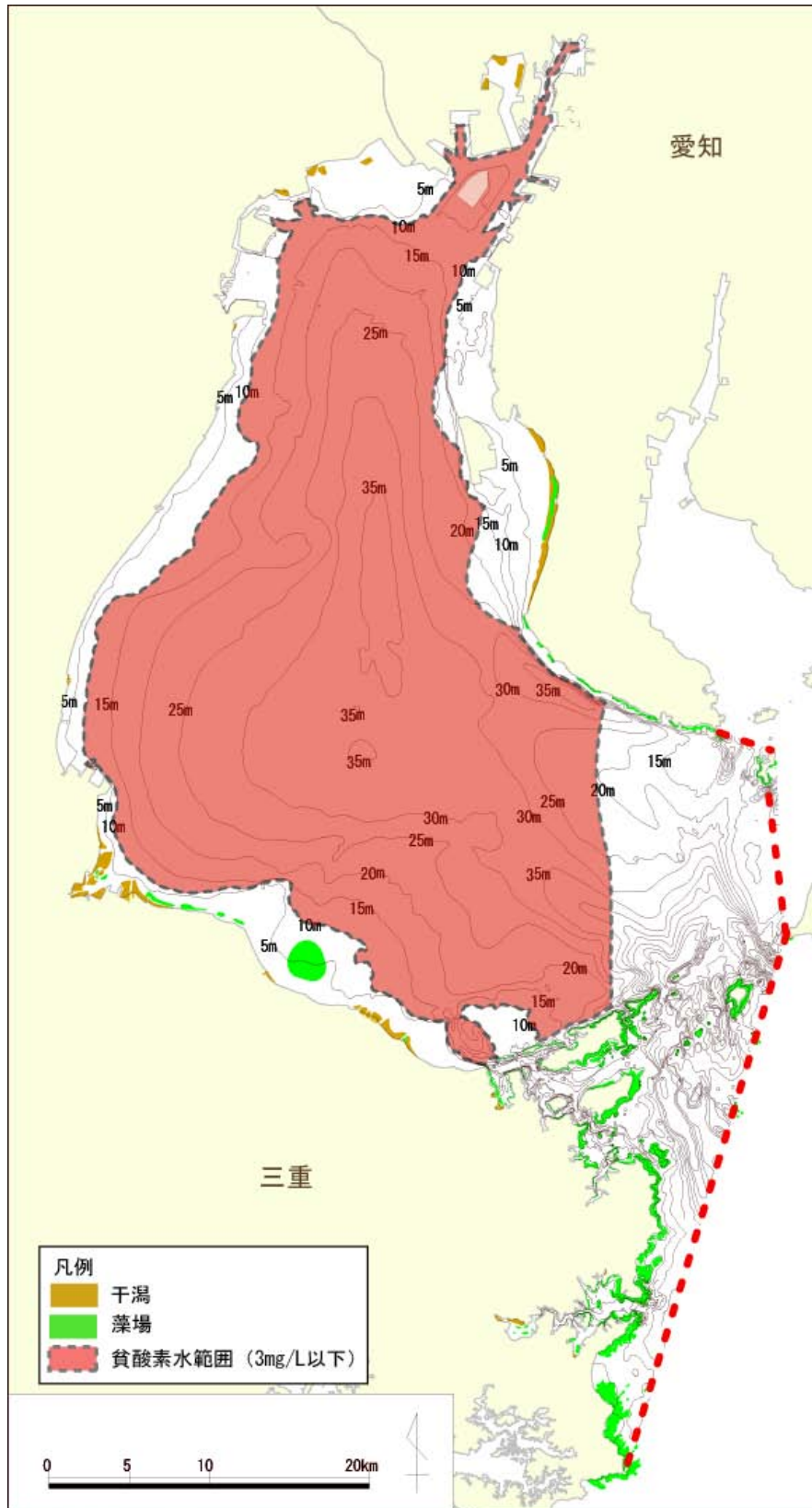
図 2-6 (2) 伊勢湾の底層DOの分布図



平成18～20年度の夏季平均

出典) 広域総合水質調査(環境省)平成18年度～平成20年度データより作成
 注: 水質水平分図の作成における地点間補間については、地点間の内外を問わず、スプライン関数を用いた空間補間の方法により行った。

図2-6 伊勢湾の夏季底層DOの分布



出典：伊勢・三河湾貧酸素情報（愛知県水産試験場）

図 2-7 伊勢における貧酸素水の分布

表 2-4 伊勢湾における主要な魚介類の選定結果

種	主に内湾*	内湾および外湾*	漁獲量(近年10ヶ年の合計漁獲量が50位以内)	保護水面	産卵場や成育場が藻場、干潟等の特定の「場」に依存する**	選定結果	選定理由	
アイメ	○		○	伊勢湾には保護水面は設定されていない				
アオリイカ		○						
アカウニ	○							
アカガイ	○							
アサリ	○		○			○	○	成育場が干潟に依存する。
アユ		○						
アワビ	○							
イタコ	○		○					
イカナゴ		○	○					
イサキ		○	○					
イシガレイ	○		○			○	○	成育場が干潟に依存する。
イセエビ		○						
ウナギ		○						
ウマツリハギ		○						
カサコ	○					○		
ガザミ		○	○			○	○	成育場が干潟に依存する。
クルマエビ		○	○			○	○	成育場が干潟に依存する。
クロダレイ		○	○					
コウイカ		○						
コチ		○						
コノシロ		○	○					
サザエ	○		○					
サツキマス		○						
サッパ	○							
サヨリ		○				○		
サルエビ	○							
シヤコ	○		○					
シラウオ		○						
シロギス		○	○			○	○	成育場が干潟に依存する。
スズキ		○	○			○	○	成育場がアマモ場に依存する。
タイラギ	○							
トコシ	○							
トビヌメリ	○							
トラフグ		○			○			
トリガイ	○		○					
ナミガイ	○							
ネズミコチ	○							
ハカガイ	○		○		○	○	成育場が干潟に依存する。	
ハタテヌメリ	○							
ハマグリ	○		○		○	○	成育場が干潟に依存する。	
ヒラメ		○	○		○	○	成育場が干潟に依存する。	
ホウ		○			○			
マアサギ		○	○					
マコガレイ	○		○		○	○	成育場が干潟、アマモ場に依存する。	
マガイ		○	○		○	○	成育場がアマモ場に依存する。	
マガコ	○		○					
マナマコ	○		○					
ミルカイ	○		○					
メイタガレイ		○	○					
メナガ	○							
メバル		○			○			
ヤマトシシミ	○							
ヨシエビ		○						

*魚介類の生態特性により推定した。

**魚介類の生態特性より、産卵場あるいは成育場のいずれかにおいて、砂浜性藻場、岩礁性藻場、干潟、サンゴ礁のいずれかを利用するものに○を付した。岩礁性藻場、岩礁域のいずれも利用するものは特定の場に依存するとはしていない。

表2-5 (1) 伊勢湾における主要な魚介類 11種の生態特性

分布域
分布域(情報不足)

伊勢湾の 主要魚介類	卵形態	水深	産卵場	主な分布状態			幼稚仔魚の分布域(底質環境)											
				卵	仔魚期	稚魚期	泥	干潟	砂・泥	アマモ場	砂・礫	岩礁	アラモ場	カジメ場	ガラモ場	コンブ場	その他藻場	その他
スズキ	分離浮性卵 産卵期: 11~3月 稚魚期: 4月~秋季	表層	岩礁域(外海水の影響を受ける水深50~80m)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活(沿岸域)(仔魚後期はアマモ場・河口域周辺に移動する)	底生生活												河川域: 稚魚期(体長12~60mmまで)
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
イシガレイ	分離浮性卵 産卵期: 11~2月 稚魚期: 2月~秋季	表層	内湾(水深30m以浅の砂泥域)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活から底生生活へ移行(仔魚期変態期以降)	底生生活(10m以浅の浅所)												
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
マコガレイ	付着沈性卵 産卵期: 11~2月 稚魚期: 2月~秋季	表層	沿岸域(水深10~50mの砂泥・砂礫・岩礁)	海底塊状粘着	浮遊生活(変態期まで)(水深10m前後)	底生生活(30m以浅)												
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
ヒラメ	分離浮性卵 産卵期: 2~6月 稚魚期: 春季~秋季	表層	沿岸域(砂泥・砂礫・岩礁)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活(変態期まで)(表層~中層20mに多く分布)	底生生活(10m以浅)												
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
マダイ	分離浮性卵 産卵期: 5~7月 稚魚期: 夏季~秋季	表層	岩礁域(水深30~100m)	浮遊生活(沿岸域)	浮遊生活(仔魚後期: 水深10m前後)	底生生活(水深20m以浅)												
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		
シロギス(キス)	分離浮性卵 産卵期: 7~10月 稚魚期: 7~11月	表層	沿岸域の水深10~20mの砂底		浮遊生活(沿岸域)(水深5m以浅)	底生生活(沿岸域)(水深5m以浅)												
		表層下-10m																
		11-20m																
		21-30m																
		31-40m																
		41-50m																
51m~																		

出典: 沿岸至近域における海洋生物の生態知見(魚類・イカタコ類編) ((財)海洋生物環境研究所, 1991)
 新版魚類学(下)改訂版 (落合明・田中克, 1998)
 水産生物の生活史と生態 ((社)日本水産資源保護協会, 1985)

表2-5 (2) 伊勢湾における主要な魚介類11種の生態特性

分布域

伊勢湾の 主要魚介類	卵形態	水深	産卵場	主な分布状態			幼稚仔魚の分布域(底質環境)													
				卵	仔魚期	稚魚期	泥	干潟	砂・泥	アマモ場	砂・礫	岩礁	アラモ場	カジメ場	ガラモ場	コンブ場	その他藻場	その他		
ガザミ	分離浮性卵 産卵期:4~9月 稚ガニ:7~10月	表層	内湾の5~30mの砂泥底	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(沿岸域) (干潟域、汽水)		稚ガニ			稚ガニ	稚ガニ								
		表層下-10m																		
		11-20m																		
		21-30m																		
		31-40m																		
		41-50m																		
51m~																				
クルマエビ	分離浮性卵 産卵期:4~10月 稚エビ:8~11月	表層	10m以深の沖合域	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(沿岸域) (干潟域、汽水)		稚エビ			稚エビ	稚エビ								
		表層下-10m																		
		11-20m																		
		21-30m																		
		31-40m																		
		41-50m																		
51m~																				
アサリ	分離浮性卵 産卵期:3~7月 9~11月	表層	内海・内湾の潮間帯~ 10mまでの砂泥底	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(浮遊期 間2~3週間後着 底)		稚貝	稚貝											
		表層下-10m																		
		11-20m																		
		21-30m																		
		31-40m																		
		41-50m																		
51m~																				
ハマグリ	分離浮性卵 産卵期:5~11月	表層	内湾の干潟~6mまでの 砂泥底	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(干潟)		稚貝	稚貝											
		表層下-10m																		
		11-20m																		
		21-30m																		
		31-40m																		
		41-50m																		
51m~																				
バカガイ	分離浮性卵 産卵期:4~7月 10月	表層	内湾の潮間帯~10mま での砂泥底	浮遊生活 (沿岸域)	浮遊生活 (幼生期)	底生生活(浮遊期 間約2週間後着 底)		稚貝	稚貝											
		表層下-10m																		
		11-20m																		
		21-30m																		
		31-40m																		
		41-50m																		
51m~																				

出典:沿岸至近域における海洋生物の生態知見(魚類・イカタコ類編) ((財)海洋生物環境研究所,1991)
 新版魚類学(下)改訂版 (落合明・田中克,1998)
 水産生物の生活史と生態 ((社)日本水産資源保護協会,1985)